

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

中国木材株式会社 本社工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号

(3) 業種

一般製材業(No.1211)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成26年度を基準年度とし、平成29年度から平成33年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)、削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))								
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	
エネルギー起源CO ₂			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
非エネルギー起源CO ₂			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
メタン			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
一酸化二窒素			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
その他温室効果ガス			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス実排出量総計			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガスみなし排出量													
実績に対する自己評価													

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： エネルギー起源CO₂：製品生産量(千m³)

メタン・一酸化二窒素：バイオマスボイラー蒸発量(千t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))									
		平成26年度	平成33年度	平成29年度	平成30年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度		
エネルギー起源CO ₂	10.24	9.52	6.42	7.72									
		7.0	37.3	24.6	100.0		100.0		100.0				100.0
非エネルギー起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0				0.0
メタン	6.094	6.094	8.328	8.108									
		0.0	-36.7	-33.1	100.0		100.0		100.0				100.0
一酸化二窒素	65.65	65.65	34.18	30.42									
		0.0	47.9	53.7	100.0		100.0		100.0				100.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0				0.0
温室効果ガス排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0				0.0
エネルギー消費原単位(原油換算kt)	8.723	8.110	8.689	8.478									
		7.0	0.4	2.8	100.0		100.0		100.0				100.0
実績に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー起源CO₂原単位 <ul style="list-style-type: none"> ①改善要因 前年比 製品生産量9.8%増、使用電力量7.0%増 ②悪化要因 主な電力購入先の排出係数悪化 (CO₂排出量32.1%増) メタン、一酸化二窒素 <ul style="list-style-type: none"> 昨年稼働開始した9,850kWバイオマス発電設備の運転が本格化し、効率の悪いバイオマス蒸気ボイラーの稼働率を前年比70.1%に引き下げる事ができたことで前年比改善。 												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電力原単位の削減	基準年度比0.96%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス発電設備の稼働率向上 ・高効率照明器具への更新 ・無駄な電力消費の削減
2			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	再生可能エネルギー（木質バイオマス）の有効活用	温室効果ガス削減量 年間 59,803t-CO ₂	出力5,000kWのバイオマス発電設備に加え、2017年7月より 出力9,850kWのバイオマス発電設備が稼働開始
2	再生可能エネルギー（太陽光）の有効活用	温室効果ガス削減量 年間 148t-CO ₂	太陽光発電設備による発電
3	FIT認定木質バイオマス発電設備の新設（全社取組）	温室効果ガス削減量 年間約200,000t-CO ₂ /年 （全社合計）	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年12月 郷原工場（広島県呉市）にて出力9,990kWの高効率バイオマス発電プラント（2号機）を新設予定 全社出力合計65,690kW（合弁会社含む） ≪郷原2号機新設後は73,690kWとなる（効率の悪い郷原1号機は廃止）≫ 2018年度 温室効果ガス削減効果 207,727t-CO ₂ （取組み1を含む）
4	FIT認定太陽光発電設備の新増設（全社取組）	温室効果ガス削減量 年間約7,000t-CO ₂ /年 （全社合計）	全社モジュール出力合計 12,267 kW 2018年度温室効果ガス削減効果 6,568t-CO ₂

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

